

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 志賀直哉邸跡書斎修繕

基本施策名： 7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興

担当部課名： 生涯学習部 文化・スポーツ課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	508	0	0	0	300	208
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	499	0	0	0	300	199

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

志賀直哉が設計し、執筆時に使用していた書斎について、建築から100年が経過し劣化していることから、令和3年度に実施したクラウドファンディングによる寄付金を活用し、4月中旬から5月末まで、雨樋及び外壁漆喰の修繕を行います。修繕完了後は、クラウドファンディングに賛同いただいた方を対象としたイベントを開催するなど、施設の活用を進めていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

4月7日から28日まで、雨樋及び外壁漆喰の修繕を行いました。修繕完了後はクラウドファンディングに賛同いただいた186人に書斎・白樺文学館の解説と講演会がセットになった特別限定イベントの招待状をお送りし、30人の参加がありました。

修繕前の公開日は土日祝日のみでしたが、修繕完了に伴い、白樺文学館の開館日(月曜休館・月曜が祝日の場合は次の平日)に合わせることで、公開日数を増加しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 五本松運動広場の検討基本施策名： 7-3 スポーツの振興担当部課名： 生涯学習部 文化・スポーツ課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

五本松運動広場のサッカー・ラグビーができるグラウンド整備について、PFIなど官民連携事業として進めるため、ふれあいキャンプ場や湖北台中央公園の屋外運動施設などと合わせサウンディング型市場調査を実施し、民間事業者との対話を通じて広く意見を聴取していきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

8月16日から31日までサウンディング型市場調査を実施し、8社と対話することができました。その結果「事業規模からみてPFI方式は難しく、サッカー場のみでの採算性は低いため、多目的な使用方法を検討すべきである」、「収益性向上のため、照明設備を導入し夜間使用を検討すべき」、「ネーミングライツは幅広く検討すべき」などの意見を聴取できました。今後の整備基本計画等の参考としていきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名 : 文化交流拠点施設の整備

基本施策名 : 7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興

担当部課名 : 生涯学習部生涯学習課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	100	0	0	0	0	100
補正後予算額	500	0	0	0	0	500
決算額	200	0	0	0	0	200

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

文化交流拠点施設の建設について、幅広い市民の意見を伺うため、5月に「eモニターアンケート」を実施します。また、文化連盟に所属する団体の代表の方々等と意見交換会を実施し、建設に向けた意見の集約を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日 : 令和5年4月1日

5月に「あびこeモニター」を実施し、登録者395名中、278名の方から回答がありました。また、今後新たなホールが建設された際に主に利用する可能性のある湖北地区公民館ホールを利用する83団体を対象に、令和5年2月から4月にかけて同様のアンケート調査を行い、eモニターと合わせ、アンケート内容の分析と検証を行うとともに、令和5年度中に市民との意見交換会を実施する予定です。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 鳥の博物館常設展示リニューアルに向けた検討基本施策名： 7-1 生涯学習の推進担当部課名： 生涯学習部鳥の博物館

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

博物館の展示を手掛ける事業者から展示手法や参考事例などについて情報と助言を得ながら、展示リニューアルの内容を検討していくとともに、博物館基金をはじめ財源の確保に努めていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

令和5年度からリニューアルの具体的な検討を進めるための準備を行いました。平成29年に策定した「鳥の博物館の運営方針および実施計画」をもとに鳥の博物館の現状と課題を整理し、見直しを行いました。また、「我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会設置要綱」を定め、基本計画策定のための検討組織立ち上げ準備を行いました。